



# さくら小 とくの日だより



令和7年1月24日 No.9



## さくらファミリーデー



今回のファミリーデーでは、「家庭用彩の国の道徳」「彩の国の道徳—未来に生きる—」「道徳のまちさって」から、ご家庭で話し合ってくださいました。これらの埼玉県や幸手市の郷土資料を授業で活用することで、子どもたちが自分たちの郷土に誇りをもち、生活していくことができるようにしていきます。

ご家庭でもたくさんご意見があがった「あいさつ」については、学校教育体でも引き続き取り組んでいきます。

### お家で書いていただいた内容を紹介します。今回は、1～4年生から紹介します

「ことさんとしらさぎ」を題材に話し合いました。絵本にしても良いくらい素敵なお話で、ことさんの両親の事がいっさい書かれていなかったのが、みんなでどんな方なのか想像して話していると、息子も想像がどんどんふくらんできて、両親の事だけでなく、いろいろな考えを自分から出してくるようになりました。最終的には、子供を通して親の姿が見てとれる、という事がわかったようです。  
親としても、改めて恥ずかしくない行動をしなければいけない、と思う事が出来ました。

「朝の通学路」を読んで（道徳のまちさって）

- ・ スクールガードさんにも見守ってくれてありがとう
- ・ もし自分だったら、謝りたいけどモヤモヤしてなかなか謝れないかもしれない。
- ・ ゆう太くんとけんちゃん、ちちゃんと一列に並んで歩かなければいけなかった。
- ・ 自分は一列にきちんと並んで歩こうと思った。

朝の通学路の話を一緒に読みました。一緒に通学しているメンバーが5年生と6年生なので、1年生は だけですが、どうしても歩くのが遅くはなってしまうので、毎日6年生の 君が には羊歯をつかませつけて学校につれて行ってくださいます。君は同じクラスの班長さんにとっても感謝しています。また、毎日おまもてくれている、おまもりのメンバーの方にも、感謝しています。なので、感謝の気持ちをこめて「ありがとう」を伝えたいです。

みんなの味おさちゃん。  
早くおさわどうろで会いたいです。  
あくしゅをするとうれしいです。  
「道徳のまちさって」

(笑顔であいさつ)

娘も通学の子がいると、はすかしくあいつがでた様子が、

「私も声にならしてみようかな」と言っていました。

毎朝、感謝の気持ちも含め、表現できるといいなと思っていました。

道徳の時間に学んだ、人の気持ちを考え、行動する事が大切だと感じていました。

「新発売のカート」

あやかから、カートを盗かぬと、しほりな時点で「絶対ダメ!」と言う。

お宝がないからと、カートを盗かぬと、しほりな、いろいろの気持ちを

あやかは全く理解出来ないとのこと。いろいろあやかに「質問しましたが、

返答がたくましいものばかりで、おどろきと感心していました。

1年時の持久走大会の結果がとっても悔しかったと話しており、運動会が

終わったところから「次は持久走がんばる!」と言い、意気込んでいました。

日頃、休日にスポーツをしているので、1年生の頃より、1本もついていたので、

もしかしたら本人が「望む川原位になれるかも!」と感心していました。1本育の卒業の中で、

10人以内に入れたことで、本人の自信にもなっていました。本番で思うような結果では

なかったものの、昨年より上位になって、毎日の積み重ねが自分の力になる事を体感し、  
よいことだ。

おたがいはこえかあであいさつすると、心がきもちよくなって、

今日一日がんばるね、と言うきもちになるから、あいさつは、

## 道徳の教材で学んだことと、学校生活を このように関連付けて指導しています

○教材名 マラソン 【彩の国の道徳】 希望と勇気、努力と強い意志

2年生では、3学期のめあてを決める時に、具体的に自分のゴールを想像して、話し合って決めることができました。

○教材名 よろこびはだれに 【彩の国の道徳 未来に生きる】 規則の尊重

4年生では、タブレットパソコンや、家庭でのスマートフォンの活用の仕方について考えさせるようにしています。自分も、みんなも、気持ちの良いインターネットの使い方について考えて日々考えるように指導をしています。

裏面にも掲載しています